

## 財務諸表に対する注記事項

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の有価証券は、取得価額を帳簿価額とする。

その他の有価証券は、期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	235,000,000	-	24,000,000	211,000,000
定期預金	-	24,000,000	-	24,000,000
小計	235,000,000	24,000,000	24,000,000	235,000,000
特定資産				
投資有価証券	1,252,000,000	-	216,000,000	1,036,000,000
事業積立資産	500,000	100,000	-	600,000
法人運営積立資産	-	3,200,000	-	3,200,000
小計	1,252,500,000	3,300,000	216,000,000	1,039,800,000
合計	1,487,500,000	27,300,000	240,000,000	1,274,800,000

### 4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対 する額)
基本財産				
投資有価証券	211,000,000	(211,000,000)	-	-
定期預金	24,000,000	(24,000,000)	-	-
小計	235,000,000	(235,000,000)	-	-
特定資産				
投資有価証券	1,036,000,000	(1,036,000,000)	-	-
事業積立資産	600,000	(600,000)	-	-
法人運営積立資産	3,200,000	(3,200,000)	-	-
小計	1,039,800,000	(1,039,800,000)	-	-
合計	1,274,800,000	(1,274,800,000)	-	-

### 5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
MASCOT1211-29	120,000,000	124,212,000	4,212,000
第122回国債	30,000,000	36,261,000	6,261,000
ダイワ #12296	10,000,000	9,840,000	△ 160,000
第3回MS&AD社債	6,000,000	6,124,800	124,800
第15回三菱UFJ社債	45,000,000	45,531,000	531,000
合計	211,000,000	221,968,800	10,968,800

### 6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息への振替額	4,539,890
特定資産受取配当金への振替額	15,900,000
特定資産受取利息への振替額	47
受取寄付金への振替額	1,800,000
合計	22,239,937